

中村かずひこ通信

【発行元】中村かずひこ未来をつくる会 〒321-4362 真岡市熊倉町3423-4 Tel. 0285-82-6285
ホームページ <http://www.nakamurakazuhiko.com> e-mail tonpei@i-berry.ne.jp vol.52



一般質問が実現しました！

学校図書館の専任司書が市内全小学校に

真岡市では、これまで市内5つの小学校(真岡、西田井、大内中央、長田、久下田)において、学校図書館に専任司書を配置する『学校図書館充実化研究事業』を実施してきました。それが、平成28年度から対象を全ての小学校に拡大させることとなりました。初年度は5名の専任司書が各校を巡回する方法をとるため、まだまだ『完成形』とは言えませんが、今後できるだけ早い時期に各校に専任司書が配置され、子ども達の読書力向上と調べ学習促進が一層図られることを願うばかりです。

※実現に向けてご尽力いただいた関係各位に心から感謝申し上げます。

☆お気軽に声をかけて下さい。
お友達との井戸端会議、勉強会等。2、3人でも結構です。どこへもお伺いいたします。
☆あなたのアイデアを市政にいかしたい！
お気づきの点がございましたら、どんな小さなことでも結構です。ぜひご意見を！

市民と市政のかけ橋になりたい！

2月定例議会報告 2/18▶3/11

2月定例議会が、2月18日(木)から3月11日(金)の23日間にわたって行われました。今回、執行部から提出された議案は、『平成28年度当初予算』のほか、『教育長の選任につき同意を求めることについて』、『国民健康保険税条例の一部改正について』など計35件で、いずれも原案通り可決しました。

中村、40回目の登壇！

一般質問

議員による質疑・一般質問は、2月24日(水)と25日(木)の2日間行われ、中村は25日の3人目として登壇。計4件の課題について一般質問を行い、執行部との論戦を展開しました。

執行部は答弁の中で、コッペリー号の運行コースや便数の見直しについては、平成30年度に予定されている芳賀赤十字病院の移転に対応できるよう検討を進めていくことなどを明らかにしました。



なお今回は、中村にとって40回目の節目となる一般質問でした。(中面に関連記事)

中村が行った一般質問の内容

- 1.国民健康保険の運用について**
 - (1) 保険税率見直しの要因について
 - (2) 滞納者への対応等について
 - (3) 保険税率見直しに伴うリスク管理について
 - (4) 低所得者への対応等について
- 2.交通弱者の移動手段の確保について**
 - (1) 障がい児の移動手段について
 - (2) 高齢者の移動手段について
- 3.雇用の創出について**
 - (1) 起業家への支援策について
 - (2) クラウドソーシングの普及促進について
- 4.教育関係の諸課題について**
 - (1) 学校教育課における指導係の設置について
 - (2) 学校図書館における専任司書の配置について

平成28年度 予算審査特別委員会

また、3月8日(火)に行われた『平成28年度予算審査特別委員会』において、中村は以下の10項目について質問を行いました。

- | | |
|---------------------------|-------------------------|
| 1. 芳賀地区広域行政事務組合費について | 6. 新規就農・経営継承総合支援事業費について |
| 2. 庁舎建設基本設計・実施設計業務委託費について | 7. 商業振興対策費について |
| 3. 公共施設等総合管理計画策定業務委託費について | 8. 栃木県アンテナショップ負担金について |
| 4. シティプロモーション推進事業費について | 9. 国民健康保険特別会計について |
| 5. ごみ処理広域化負担金について | 10. 農業集落排水事業特別会計について |

反対討論

そして、2月定例議会閉会日の3月11日(金)、提出されていた議案の1つである『真岡市国民健康保険税条例の一部改正について』に対して、

- ① 真岡市で、国民健康保険の運営が悪化している背景には、高齢化率や医療費給付額の上昇のほかに制度的な問題があること
- ② 今回の条例改正は、低所得者や子育て世代などの生活に、大きな打撃を与えかねないこと
- ③ 保険税率の見直しによる効果は、4500万円程度の金額にとどまること

などの理由から、中村は反対の立場で討論を行いました。

※国民健康保険税条例の一部改正

国民健康保険特別会計の運営が悪化していることから、真岡市では平成28年4月から保険税率を見直し、被保険者1人平均で5%増加させるというもの。

なお、反対討論の内容については、中村のホームページの日記(3月11日)の部分に掲載いたしました。

この度、熊本県をはじめとする九州地方で発生した地震により、被災された皆様に心からお見舞いを申し上げます。

次回発行予定日

次回の「中村かずひこ通信」は

7月31日(日)

発行予定です。新聞の折り込みチラシをご覧ください。



中村かずびと議会レポート

2月定例議会 一般質問

【答弁者】

井田	隆一	市長
酒井	勲	教育長
中里	滋	総務部長
成毛	純一	市民生活部長
増山	明	産業環境部長
上野	雅史	収税課長

1. 国民健康保険の運営 について



質問 今回の定例議会では『真岡市国民健康保険税条例の一部改正について』が執行部から提出されており、この議案が可決されると、真岡市では**10年ぶりに保険税率が見直される**ことになる。
昨今、国民健康保険制度は、被保険者に占める低所得者や高齢者の割合が高まったことで、財政が逼迫しやすい構造にはなっていたが、今回の見直しについては**要因・背景をどのように分析**しているのか。

答弁 国民健康保険特別会計は、**被保険者**が平成21年度末から5年間で**7.5%減少**し、保険税収入額の減少が続いている。一方で、**高齢者**は**25.6%増加**するなど高齢化が進み、**高額医療費**も**34.6%増加**するなど医療費給付が増加している。
その結果、平成25年度に約9400万円の赤字となり、以降赤字額が増加している。今後、**平成28年度は2億円、29年度は4億円**程度の**財源不足**になる見込みであり、庁内でも慎重に検討したが、税率の見直しが必要と判断した。

質問 保険税率を見直す前提として、**収納率改善のための努力が最大限図られていたか**問う必要がある。そうでなければ、真面目な納税者が損をする形となってしまう、税体系の信頼崩壊にもつながりかねない。
滞納者の現状はどのようになっているのか。また、収納率改善のためにこれまで行ってきた取り組みとは。

答弁 **滞納者数**は、平成28年2月16日現在**3924人**(過去分を含む)で、滞納の理由は**生活困窮が8割強**を占めている。
収納率改善の取り組みとしては『徴収嘱託員による徴収・納税指導』、『部課長・担当職員による一斉納税指導』、『被保険者資格証明書や短期保険証の発行』などを実施している。また、納税に対する誠意がないと判断した場合、**財産差し押さえ**なども行っており、**平成26年度は302件**執行し、換価金額の**約2000万円**を滞納額に充当した。

質問 10年前に**保険税率を見直した際**、それ以前はキチンと納税をしていた市民が、**金額が大きくなったことで滞納**するというケースが少なくなかった。
結果として**収納率が低下**したのだが、そうしたリスクについては、**新年度の予算編成**にあたってどこまで織り込まれているのか。

答弁 保険税の引き上げ額が大きくなると、収納にも影響が出るのが懸念されるため、今回は**一般会計からも約1億5000万円繰り入れ**を行う。
前回の**保険税率見直し**では、被保険者1人あたり約20%の増加だったが、今回は平均で**約5%の増加**にとどめている。
また、国民健康保険税は『**応能割合**』(加入者の所得や資産に基づく)と『**応益割合**』(加入者1人あたりの均等割と1世帯ごとの平等割)で計算される。国の指針では**50:50**とするよう求めているが、今回はそれに**近づかせて収入が増える**流れになると考える。

質問 今回、**低所得者**に対する**減免措置**についてはどこまで拡充されるのか。
また、それとは逆に、この保険税率見直しによって**負担増が顕著となるケース**は。

答弁 所得が基準よりも低い世帯の場合、その所得に応じ7割・5割・2割軽減される。平成28年度における税制改正の大綱では、そのうち**5割と2割軽減の対象世帯が拡充**されることになる。
一方、**負担増が顕著となるケース**は、以下のような世帯である。

40歳の夫婦に子ども2人 資産割がなく 合計所得が150万円	保険税が年額 24万7000円から 27万8100円に
64歳の夫婦と40代の夫婦に子ども2人 資産割がなく 合計所得が400万円	保険税が年額 61万1600円から 66万5300円に

2. 交通弱者の移動手段の確保 について



質問 子ども発達支援センター**ひまわり園**では、障がい児の保護者が仕事などにより子どもと向き合うことができない時のために『**放課後等デイサービス**』を実施している。しかし、子ども達が通う学校からひまわり園までの**移動手段が確保されていない**。規則では、子ども達の送迎は保護者が行うとされているが、このサービスがどういった場面が必要とされるものかを考えると、**制度としての不備を感じる**が。

答弁 ひまわり園の『放課後等デイサービス』を利用する児童の送迎については、**これまでも保護者から要望**があり、施設を運営する**社会福祉協議会でも検討**してきた。
さくら作業所の利用者送迎用のバスが活用できないか検討されたようだが、**利用時間が重なる**ことから現状では困難とのことであった。今後どのような方法があるか検討をしていく。

質問 平成27年度に真岡市では『**地域公共交通網形成計画**』を策定したが、その内容を見ると、市民から要望の多い**コトベリー号の運行コースや便数**などの見直しについて**触れられていない**。今後どのように検討を進めていくのか。
また、**いちごタクシー**の運行コースを見ると、総合運動公園などの**スポーツ施設**が含まれていない。高齢者がスポーツをする機会を増やすためにも、**スポーツ施設を加えて**はどうか。

答弁 **コトベリー号**の運行コースや便数の見直しについては、**平成30年度**に予定されている**芳賀赤十字病院の移転**に対応するため、市民のニーズなどを勘案しながら検討していく。
いちごタクシーは、主に中心市街地にある医療機関や商業施設への移動手段として想定している。**総合運動公園などを目的地に追加**した場合、中心市街地から離れており**効率的な運行が困難**になることも予想される。目的地の追加については、**利用者の意見などを参考**にして検討していきたい。

3. 雇用の創出 について



質問 **起業家の支援策**を進めるために、これまで真岡市では『**創業支援事業計画**』を策定し、創業セミナーの開催、活動拠点の整備、相談窓口の開設などに取り組んできた。
平成28年度については、**どのような事業**を展開していくのか。
また『**まち・ひと・しごと創生総合戦略**』の新規事業として、『**チャレンジショップ支援事業**』が盛り込まれた。空き店舗対策として有効と考えるが、現時点では**どこまで検討**が進んでいるのか。

答弁 これまで行ってきた事業に加えて、平成28年度は**真岡商工会議所内**に『**ワンストップ相談窓口**』を設置して起業家の掘り起こしと育成を図っていく。また、起業家向けに**限度額500万円**の創業資金を用意し、資金面での支援を行っていききたい。
また、『**チャレンジショップ支援事業**』は、**平成29年度**の開設に向けて準備を進める。28年度は**貸し手に対してアンケート**を実施し、意向を確認し、空き店舗バンクへの登録(現時点での登録は2件)を促していく。

質問 『**クラウドソーシング**』は、インターネットを活用して仕事を受発注ができる仕組みであり、**新しい在宅ワークの形**として注目されている。
足利市では、平成27年度から『**クラウドソーシング実証事業**』をスタートさせ、市民を対象とした講習会の開催や相談窓口の開設などを行っている。
子育て中の主婦などが活躍できる場の創出策として、真岡市でも検討をしてはどうか。

答弁 クラウドソーシングは、時間と場所を選ばずに自分のスキルに応じた仕事ができることなどから注目を集めており、**市場規模が拡大**している。
インターネットのマッチングサイトを活用した発注者と受注者の業務委託の形態であるが、**民間事業者自らが普及**を図ることが**適切**である。そのため、真岡市としては**現時点での取り組みは考えていない**。

4.教育分野の諸課題について



質問 前回の定例議会の一般質問でも取り上げたが、これまで**芳賀郡市の1市4町は広域行政事務組合の中に教育委員会**を設けて、教員の研修や教科用図書の選定などの業務を共同で行ってきた。それが**平成28年度に解散**し、受け皿として**真岡市教育委員会**の中に「**指導係**」を新設することとなった。この係に配置される人員、果たすべき役割をどのようなものと考えているのか。

答弁 新設される「**指導係**」には、(現役の教員でもある)**指導主事を6名**配置する。果たすべき役割としては、芳賀地区**広域行政事務組合の教育委員会が行ってきた業務**である学習指導、教員の研修、教科用図書の選定のほか、児童・生徒の**学力・体力の向上、英語教育の推進**などの課題について真岡市独自に検証するとともに、各研究分野の充実を図っていく。

質問 真岡市では、一昨年から市内5つの**小学校に専任司書**を配置する「**学校図書館充実化研究事業**」が展開されてきた。それが**平成28年度からは、対象が全小学校**に拡大する。ただし、小学校18校に対して、**配置される司書が5名**というのが非常に気になった。今後どのような体制で子ども達の指導を行っていくのか。また、**学校図書館における蔵書の充実化**については**どのように考えているのか**。市立図書館と連携して、**移動図書館**に類似した取り組みを行うのも1つの方法と考えるが。

答弁 **平成30年4月の学校統合も見据え**、28年度の計画では、市内小学校18校を学校規模により5つのグループに分け、**司書1名が3~4校**を受け持ち、**1校あたり週1~2日**巡回する。学校図書館の蔵書の充実化については、26年度の時点で市内全ての小中学校において、文部科学省が定めている標準冊数を満たしている。今後とも**専任司書や司書教諭、市立図書館などが連携**をしながら、図書の充実化を図っていく。

再質問



国民健康保険の運営について

質問 栃木県のホームページを見ると、**県内各市町の国民健康保険の財政状況**が公表されている。これによると、**最大の赤字額を出しているのは真岡市**となっている。しかし、国民健康保険税の**1人当たりの負担額**では、真岡市は**県平均よりも高い**部類に属する。税率の見直しを進める前に、改善を図るべき部分があったのではないかと。

答弁 庁内で検討を行った際、給付を抑える施策として「**健康診断の充実**」、さらには過去のデータを参考にして「**予防対策**」を計画的に進めていくなから、**収納率を上げる取り組みも一層強化**させていくことにはなるが、**それでも保険税率の見直しは必要**だろうという結論に至った。

質問 「**予防医療**」の必要性については、これまでも**数多くの議員が指摘**している。そうした取り組みは、**もっと早くやるべきではなかったのか**疑問に感じる。また、89.8%という**収納率**についても、以前と比べれば改善は図られているが、**佐野市など90%を超える自治体があるのも事実**であり、保険税率を見直す前に改善を図ろうという議論はなかったのか。

答弁 現在の89.8%という**収納率**については、このままで良いというものではなく、今後も高めていけるよう努めていくということで議論をしている。ただし、**一気に上げていくことは難しい**と考えている。

質問 **収納率向上**という観点から、**財産の差し押さえ**についても伺いたい。県内他市に聞き取り調査をしたところ、国民健康保険の**財政規模が真岡市の2倍程度**の複数の自治体で、**差し押さえ件数が400~500件、金額が2~3億円**のことだった。財政規模から考えても、**真岡市は差し押さえる金額が少ない**ように映るが。

答弁 差し押さえを行う場合、金額は財産の内容によって異なるため変動が大きくなる。また、差し押さえる件数や金額が他市に比べて少ないということになるが、真岡市の場合、**滞納者への対応として「自主納付」を原則**として納税指導を行っている。

要望

自主納付を促すということは、当然ながら必要なことだとは思う。また、生活困窮者に対する人道的な視点も忘れるべきではない。しかし、**真面目な納税者だけ負担増になる仕組みであってはならない**ので、納税のあり方については、さらに議論を重ねていただきたい。

質問 今回、真岡市としては初めて**一般会計からの法定外繰入金**(約1億5000万円)を活用する。確かに、社会保険の加入者もいる中で**公平性の面から疑問はあるが**、社会保険加入者もいずれは国民健康保険に移行することや、子ども医療費助成の拡充を図ると国民健康保険に対する国の補助が削減される現状などを考えると、**やむを得ない部分もある**と考える。ちなみに、**県内他市**を見ると、**より多くの額を法定外繰入金として投入しているケースもある**ようだが。

答弁 名称は「国民健康保険税」ではあるが、現実的には「相互扶助」の精神に基づくものであり、それぞれの収入に応じて税負担をしていただくことが大前提と考えている。したがって、**一般会計から財源を投入**することについては、**決して良いとしている訳ではないが**、高齢化率が高くなっている状況では、やむを得ない部分もある。**今後もこうした状況は続く**と予想されるが、改善させるには**収納率を高め、医療費をいかに削減**できるかだと思ふ。

いちごタクシーの運行コースについて

質問 **医療費の削減**という話が出たが、そのためには**高齢者がスポーツに親しむ機会を増やす**ことは重要と考える。**いちごタクシーの運行コース**に、総合運動公園などの**スポーツ施設**を加えることは、中心市街地ではないから難しいとのことであったが、中心市街地のみをコースにして欲しいと市民は望んできた訳ではない。また、**運行上混乱を招く**というが、そうならないために予約センターを設置しているはずではないのか。

答弁 現時点でも、**運行時間の変更を余儀なくされるケース**がかなりあり、いちごタクシーのニーズが多いと感じている。また、いちごタクシーの利用状況を見ると、**医療機関と商業施設だけで90%**になる。ただし、**台数を増やすと民業圧迫**の部分もあり、民間事業者の理解が得られなければならないので、現在の台数で運行していくしかないと考えている。

要望

東日本大震災の半年前に、**デマンド交通の成功事例**だった**福島県南相馬市**の取り組みを視察した。同市でも当初は民業圧迫という批判があったが、時間をかけながら**民間事業者にもプラスになる方法を考**えていったようである。ニーズが多いのであれば台数の増加も考えるべきであるし、それは民間事業者にもプラスになる部分もあるはずである。また、**最終的には医療費の削減にもつながる**ものと思われる。

クラウドソーシングについて

質問 **1世帯の平均所得**は1994年をピークとして**140万円**、**子どもがいる世帯**でも**90万円**下落している。そういう状況の中で人口減少問題を論じているのが、今日の地方創生である。仕事があってもできない主婦などに仕事を増やしていく、所得を増やしていくような取り組みは、まさに**地方創生の一環として自治体がやるべき**であり、民間の事業者に委ねるようなことではないと思うが。

答弁 やってもいいと思うが、**期待感だけ膨らませても意味がない**と感じている。まずは状況を見極めていきたいと思う。

要望

遠い県でやっている取り組みではないので、**足利市の状況について担当職員を派遣**して、色々**調査していただければ**と思う。

学校教育課における「指導係」の設置について

質問 12月定例議会でも取り上げたが、**県内他市**では「**教育研究所**」として設置している。一方、**真岡市**では今回あえて組織を「**指導係**」とした。名称はともかく、**機能面**で他市に比べて**欠落しているものがある**と考えるが。

答弁 これまで40数年間にわたって、広域行政事務組合で行ってきたものを、平成28年度から真岡市単独で対応するため、現時点では**6名の指導主事**という体制で、**どのように業務を進めていくのか検討**しているところである。もう少し時間をいただかないと、組織の役割や規模などについて具体的な答えは出てこない。**今後議論を重ねながら、真岡市の独自性を考えていきたい**。

学校図書館への専任司書の配置について

質問 「**指導係**」については、一朝一夕で解決できる課題ではないということは理解した。それと同様のことが言えるのが、**学校図書館への専任司書の配置**ではないだろうか。当初配置されるのが5名である理由として、**人材育成に時間がかかる**ということも大きいのではないかと推察するが、そうなる**新年度に5名の司書が確保できるのか**についても懸念されるが。

答弁 5名については予算を計上しており、**研修を重ねてより高度な司書の業務**ができるように検討をしている。

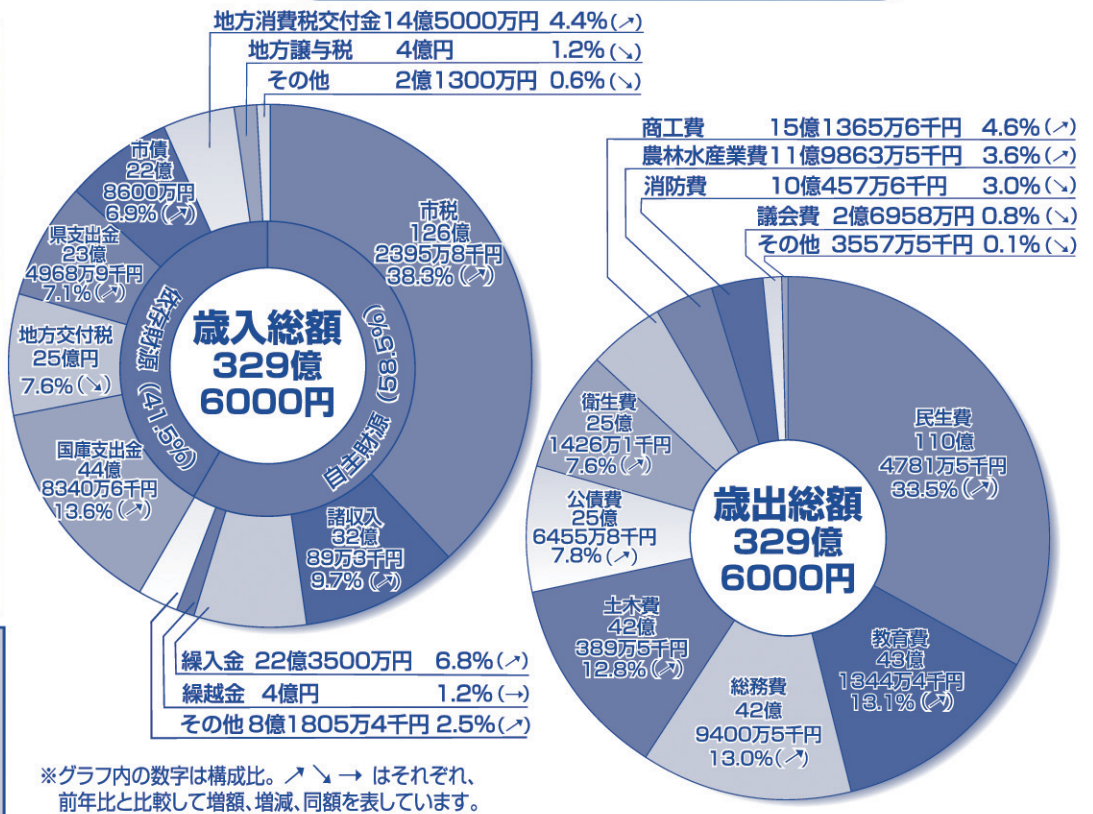
真岡市 平成28年度当初予算が決まる

総額は**551億5501万3千円**(前年比 31億1833万7千円増)

平成28年度 会計別予算額

一般会計 (329億6000万円) の内訳

会計名	当初予算
一般会計	329億 6000万 円
国民健康保険	106億 3120万 円
後期高齢者医療	6億 6671万 1千円
介護保険 (保険事業勘定)	52億 4245万 3千円
介護保険 (介護サービス事業勘定)	1424万 9千円
インターチェンジ周辺開発事業	3618万 9千円
公共下水道事業	27億 3822万 6千円
農業集落排水事業	5億 9709万 3千円
計	199億 2612万 1千円
水道事業会計	22億 6889万 2千円
合計	551億 5501万 3千円



How much? 真岡市の市債償還予定額
(今後、市が返さなければならない借金)

総額 **509億3020万3千円**
(前年比 11億4388万5千円 減)

一般・特別・水道事業+利子含む (平成26年度末現在)

※グラフ内の数字は構成比。↗ ↘ → はそれぞれ、前年比と比較して増額、増減、同額を表しています。

コラム むあつが

今年の1月19日、『関東若手市議会議員の会』の研修会が足利市で行われた。その際のテーマが『クラウドソーシング』というものだった。『クラウドソーシング』とは、インターネットを活用し、デザインや文書作成などの仕事を受発注できる仕組みのことで、自分の生活スタイルに合わせて、好きな場所、好きな時間に仕事ができる新しい形の在宅ワークとして注目を集めている。足利市では、昨年度から地方創生の先行事業として『クラウドソーシング実証事業』をスタートさせ、専門家の指導を仰ぎながら、市民を対象とした講習会の開催や相談窓口の開設などに取り組んでいる。

足利市で行われた研修で聞いた説明によれば、講習会には約120名の市民が参加し、その8割は子育て中の主婦だったという。この数字は、子育て中で仕事に専念するための十分な時間が確保できないが、それでも以前に仕事をしてきた時の技能を活かしたいと真剣に考えている人々が、潜在的に数多くいることを物語っているのではないだろうか。

『マイナス140万円』という現実に向き合うべきか?

現在、全国の各自治体では『地方創生』が盛んに論じられている。真岡市でも昨年10月に『まち・ひと・しごと創生総合戦略』を策定したところである。では、その目的は何なのかと問えば、若者が地域に残り、安心して働き、結婚し、子どもを産み、育てていける社会をつくることにはかならない。

そうした理想が掲げられている一方で、私達の足元には大変厳しい現実が横たわっている。厚生労働省の発表によれば、1世帯の平均所得は1994年をピークとして約140万円の下落、子どもがいる世帯でも1996年をピークとして約90万円も下落している。

また、真岡市における現状を考えても、生活保護の『保護率』が宇都宮市に次いで県内2番目の高さであり、平成28年度は前年度と比べて8900万円ほど増加する(総額で13億7117万円)見込みとなっている。

このような『所得』や『貧困』の課題をないがしろにしたまま、人口減少問題の克服をはじめとする『地方創生』を達成することは極めて困難である。私が、2月定例議会で国民健康保険税条例の改正に異議を唱えたのも、そうした理由からである。

無論、今回取り上げた『クラウドソーシング』は数ある選択肢の1つに過ぎない。ただし、その手法はいずれにせよ、仕事があってもできない状況にある主婦層などに仕事を増やしていく、所得を増やしていくような取り組みは、まさに『地方創生』の一環として、自治体がかもっと積極的に進めるべきものではないだろうか。

中村かずひの活動日誌

1月	
5日	賀詞交歓会
9日	真岡市消防団出初式
10日	成人式
14日	大谷地区冬まつり
17日	議会活性化等検討委員会
18~19日	取手市議会議員選挙の応援
23日	関東若手市議会議員の会役員会・研修会 (於:佐野市、足利市)
25日	交通安全市民大会
25~26日	SAVE JAPANプロジェクト「鬼怒川クリーン大作戦」
28日	あいさつボランティア
28日	全国若手市議会議員の会役員会・研修会 (於:京都市)

2月	
1日	あいさつボランティア
2日	つくばみらい市議会議員選挙の応援
4日	大内西小学校にて読み聞かせ (『ひばりの会』の活動として)
5日	つくばみらい市議会議員選挙の応援
6日	真岡中学校立志式
8日	真岡地区遺族会役員会
9日	豊田計氏お別れの会
10日	大谷地区福寿会定例会
13日	大谷広報編集会議
15日	あいさつボランティア
16日	真岡中学校立志式
18日	真岡地区遺族会会計監査
21日	真岡市市民会館運営審議会
22日	真岡青年会議所例会
24日	真岡市議会議員選挙の応援
25日	真岡市議会議員選挙の応援
27日	真岡市議会議員選挙の応援
29日	真岡市議会議員選挙の応援
15日	あいさつボランティア
16日	一般質問の通告書を提出
18日	質疑・一般質問調整会議
21日	※その後、担当課との接見
22日	2月定例議会開会
24日	議会活性化等検討委員会
25日	出前講座
27日	台若総会
28日	あいさつボランティア
29日	質疑・一般質問1日目
30日	質疑・一般質問2日目
31日	※この日、3人目として登壇
1日	真岡青年会議所例会
2日	あいさつボランティア
3日	民生文教常任委員会1日目

3月	
1日	民生文教常任委員会2日目
4日	予算審査特別委員会質疑の通告書を提出
7日	※その後、担当課との接見
10日	あいさつボランティア
11日	真岡地区遺族会会計監査
12日	予算審査特別委員会にて質疑
13日	真岡中学校卒業式
14日	2月定例議会閉会
15日	※国保税の見直しについて反対討論
16日	真岡自然観察会
17日	とちぎ防災フォーラム(於:宇都宮市)
18日	大谷地区会計監査
19日	あいさつボランティア
22日	中村小学校卒業式
23日	明治大学校友会役員会(於:宇都宮市)
24日	真岡地区遺族会役員会
25日	21世紀政経フォーラム(於:東京都千代田区)
26日	社会教育委員兼公民館運営審議会委員会
27日	大谷地区総会
28日	明治大学小西徳應ゼミナール(於:日光市)
29日	「ひばりの会」いきいきウォッチング収録

